

平成 29 年 5 月 1 日
 海事局 船舶産業課

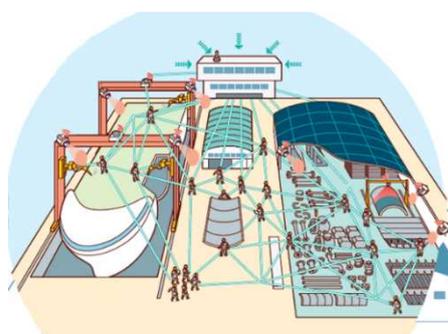
革新的造船技術の研究開発 (i-Shipping Production)
 に対する 10 件の支援を決定しました

海事生産性革命 (i-Shipping) の一環として、国土交通省では、IoT技術やAIを活用する等の革新的造船技術の研究開発を支援しています。

今般、平成29年度予算による先進船舶・造船技術研究開発費補助事業（革新的造船技術研究開発）において、10件の技術開発に対して補助金交付を決定しました。

国土交通省は、IT を利活用して船舶の設計から建造、運航に至る全てのフェーズにおいてイノベーションの創出・生産性向上を目指す海事生産性革命 (i-Shipping) を推進しています。

今般、i-Shipping 推進の一環として、IoT 技術や AI を活用する等の革新的造船技術の研究開発を支援することとし、平成 29 年 2 月 7 日から 2 月 28 日までの期間、平成 29 年度予算による先進船舶・造船技術研究開発費補助事業（革新的造船技術研究開発）の募集を行ったところ、造船事業者等から 12 件の応募がありました。そして、外部有識者により構成された評価委員会においてその評価を行い、下記の 10 件を補助対象として決定しましたので、お知らせいたします。



IoT 技術や AI 等を活用した
 造船現場

平成 29 年度 先進船舶・造船技術研究開発費補助事業（革新的造船技術研究開発） 採択一覧

事業者名※五十音順	事業概要
今治造船 (株)	レーザスキャナを用いた船体曲がり外板の製造支援
ジャパンマリン ユナイテッド (株)	NC データ準備が不要な溶接ロボットの開発 造船工程での人と作業のモニタリング技術の開発
鈴木造船 (株)	オープンソース造船用 3D-CAD の開発とモジュール化設計による生産性向上
常石造船 (株)	レーザ・アークハイブリッド溶接の造船への導入に関する研究開発
(公社) 日本船舶海洋工学会	海事産業における製品情報の高度利用のための情報共有基盤“SPEEDS”の拡張
福岡造船 (株)	AR マーカーを用いた船舶部品情報の活用技術の開発
三井造船 (株)	Digital Twin による造船工程の高度化に関する研究
三菱重工業 (株)	アルミ高速船 NC 現図への 3D-CAD 適用に関する研究開発
三菱重工船舶海洋 (株)	3D と IoT の組合せによる建造効率化手法の研究開発

<お問合せ先>

国土交通省 海事局 船舶産業課 堀内・宮崎
 (代表) 03-5253-8111 (内線) 43-627、43-625
 (直通) 03-5253-8634 (FAX) 03-5253-1644